

茜弱ルンバ

校倉 元

登場人物

ケンタ……………ロックバンドでヴォーカルを担当していた。
チエ……………スーパーなどでマネキンのバイトなどをしている。
姫……………兄貴の使っていたこの部屋で暮らしている現在の借り主。
ピー……………キャバクラでアルバイトを始めたばかり。
フーコ……………ピーのキャバクラの先輩。
ボス……………リンダの隠れファン。
魔女……………姫が元住んでいたマンションのオーナーの娘。
リンダ……………ロックバンドでギターを弾いている。
ワタミ……………居酒屋のアルバイト。

大都会でもなく、かといってド田舎でもない町。

時代の波に押されてか、駅前の再開発計画が持ち上がっているらしい。

そんな駅のほど近くに、時代から取り残されたようなアパートがある。

そこに現在住んでいる人は、もうそう多くない。

そんなアパートの殺風景で雑然とした一室。

そこは一応部屋なのだが、見ようによつては路地裏のようにも見える。

0

夜——姫が一人でいる。音楽が小さく鳴っている。

やがて、姫はどこかに電話を掛けてみる。留守電らしい。

もう一箇所掛けてみる。圏外らしい。

もう一回掛けてみる。つながった！瞬間リモコンで音量を少し上げる。

姫

…あ美紀、久しぶり〜……あ見てくれた〜、そうなのよ……そうそうそう、
兄貴住んでたところだよ……あ、そーそー、あそこよ……うんうんうん……そうあ
のオンボロい……あほんと来てよ来てよ……あ〜マジで？嬉しい……実は

今日もさつきまでやってて……もう、すっげ盛り上がっちゃって……十八人だよ、ありえなくね？……でしよでしよ、いくら細くても十八人は入れないっつの……ああ、今はね、だいぶ帰っちゃって……なんか終電とか言っちゃって……だからえっと……六人ぐらいかな……あちつと待って……そこそこじゃないよ、もいっこ別の引き出し……あ、ワイン開けるヤツ……あごめん……でき、流れて王様ゲームとかやっちゃったりして……今時なくね？……ないっしょ……あゝトイレは出てそっちだつてば、何回聞いてんの……あんだ頭悪過ぎ、てか酔い過ぎ……あゝわかった、ごめんごめん……うん、つくわけで元気でやってっから……うんうんうん……はいはいはい……また電話すんね……じゃねゝ

姫、電話を切る。すでに音楽は終わっている。

静寂に耐え切れず、リモコンを押す。超爆音で音楽が掛かる。

急に人の群れがあちこちから出て来て、箱の中身をブチ撒けたり、服を散らかしたりして、部屋はますます雑然としていく。

やがて、部屋は夜の街角になっている。

街角のどこかには、ケンタやチエやボスや魔女やリンダやワタミや犬や猫がいて、その一角にある居酒屋では、姫とフーコが超盛り上がっている。

間もなくして、その店にピーが合流し、更に盛り上がる。

その後、店のバイトが上がったワタミと合流して更に飲み、それから屋台でラーメンを喰らい、そこにいたケンタとまた盛り上がる。

1

部屋。とんでもない格好で爆睡している五人。

電車が通過する音などがしたりする。

やがて、フーコが目を覚ます。

フーコ　じゃ、あたし行くね……

ピー　………うゝん

フーコ　だいじよぶ？

ピー　うゝん

フーコ　姫よろしく言っというて

ピー　………ヒメ？

フーコ　(姫の方を指す)

ピー　……あゝ、わかったゝ

フーコ　じゃまた

ピー
ん…

ピー、また寝に入ろうとする…と、急に吐き気が襲う。たまたまなくなつて姫に近付き、揺する。

ピー
（「吐きそう。なんか洗面器とかない？」）

姫
（「頭ガンガンする」）

ピー
（「ねえ吐きそうなんだってば」）

姫
（「吐き気はないんだよ。頭痛頭痛」）

ピー
（「ちがくて、あたしが吐きそうなんだよ」）

など、しばし声のないディスコミュニケーションが続く。

姫
（理解し）えマジ…ちっと待って、ここでやつちやダメだよ…（ケンタに気付き）誰こいつ…あゝはいはい…トイレあつちだから…（ピーを出させ）…そう、そこそこ…（ワタミにも気付き）…え？…え？…（またも頭痛が襲う）うっ…やべ…うわっ…あゝ…あちよゝゝ…！

ワタミ
（その声に目を覚まし）…どしたの？

姫
あゝちつと頭痛…えゝつと…

ワタミ
なんだよ記憶ない？

姫
や、なくはないん…うわっ

ワタミ
だいじよぶ？

姫
だいじよぶじゃない…

ワタミ
医者呼ぼうか？

姫
やいい、いい。ちつと薬買ってくるから、居て

ワタミ
いいけど…あたし買ってくるよ

姫
いいの、超わかりにくいから…

ワタミ
ああ…

姫
じゃちつと…うわっ

姫、出て行く。

ケンタ
（少し前に起きてニヤニヤしてる）

ワタミ
あなんだよ

ケンタ
うっす

ワタミ
起きてたんだ…

ケンタ
超ダリ〜。ね水

ワタミ
え？

ケンタ
水ちよ〜だい

ワタミ
自分で飲みなよ

ケンタ いいじゃん、起きてんだし…お願い持ってきてよ
ワタミ やだよ
ケンタ サービス業じゃん
ワタミ 店じゃないっつ
ケンタ じゃあもう一品頼むから
ワタミ 意味わかんね
ケンタ ねえ、いいじゃんワタミちゃん
ワタミ ったく…

ワタミ、仕方なくペットを持ってきて渡す。

ケンタ サンキュ（飲み）うっめ、超うめ
ワタミ おおげさ…
ケンタ マジマジ。（また飲み）効くね、もう効きまくり
ワタミ たいして飲んでないくせに
ケンタ つかおまえが強いんだって
ワタミ おまえって言うな
ケンタ やっぱ、あれ？居酒屋とかでバイトしてっとな強くなる？
ワタミ 関係ないよ
ケンタ だよね。じゃあ、あれだ…なに？生まれ付いてのウワバミだ
ワタミ え？ウワバミってなに？
ケンタ え知らないの？バツカじゃね。酒強えのウワバミって言うの
ワタミ 知らないよ、いつのコトバ？
ケンタ いっつて…日本語勉強しろよ日本語
ワタミ (悔しい)…………じゃあ聞くけど、なんでウワバミって言うのよ
ケンタ え？…………それはさ…
ワタミ なんですすかア？
ケンタ じゃあ聞くけど、これ…水ね…あんじゃん…これなんで水って言うんだよ
ワタミ え…水は水だよ
ケンタ 勝ち
ワタミ (思わず吹き出す)

ワタミも、なんか取ってきて飲む。

ワタミ …ねえ
ケンタ なに？コクるの？
ワタミ バカちげよ
ケンタ 遠慮すんな
ワタミ 昨日会ったばっかで、なにコクんだよ
ケンタ だ…いじよぶ、だ…いじよぶ

ワタミ 違くて、なんで辞めちやったの？
ケンタ え？
ワタミ バンド
ケンタ まあ…そうね、なんつゝの、俺に付いて来れなかったの？
ワタミ ほんとかなあ
ケンタ マジマジ。つか、いいじゃん昔の話は
ワタミ でもまたやんでしょバンド
ケンタ まあな…
ワタミ ちっと(トイレ)…
ケンタ お

ワタミ、去る。

ケンタ、思い出したように汚いノートを出し、なにかを書き始める。

ワタミ (戻って)トイレで、ピーうなってる
ケンタ え？
ワタミ なんか気分悪いみたい
ケンタ 飲み過ぎだろ
ワタミ でも、かなり苦しそうだよ
ケンタ 放っとけよ、うなってるなら生きてるから
ワタミ 冷たいな
ケンタ ちげよ。うちら付いたら吐きにくいべ
ワタミ あまあね…：…なに作詞
ケンタ え…まあな
ワタミ ちよつと見せて
ケンタ ダメ
ワタミ いいじゃん
ケンタ ピー見て来いよ、うなってるんだろ
ワタミ うなってるなら生きてるから
ケンタ 冷てえ女
ワタミ ね見せてチラッと
ケンタ ダメ
ワタミ え見してよ
ケンタ やだよ
ワタミ いいじゃん
ケンタ やだっつってんじゃん
ワタミ ケチ
ケンタ ケチだから
ワタミ てかき、いいじゃん一個ぐらい
ケンタ しつけくな

ワタミ うん。あたし、しつこいから、悪いけど

ケンタ マジでやめて

ワタミ マジで見して

ケンタ あのね…詞つつくのは、見せるもんじゃないの、歌うもん
じゃあ歌ってよ

ケンタ 俺はね、こんなチンケな部屋じゃ歌わないんだよ

ワタミ んなこと言ってるからダメなんじゃん

ケンタ ダメってなんだよ

ワタミ ゆずとかだつてさ、最初は路上だったんじゃん

ケンタ ゆずキレーだし

ワタミ 武道館目指してんでしょ

ケンタ まあな、そん前渋公ブっ込むけど

ワタミ じゃあさ、じゃあさ、こしよ。うちらで腕相撲とかやって、ケンタ負けたら

歌う

ケンタ いいって

ワタミ 勝負、そっちで選んでいいから

ケンタ しよ〜がね〜な〜

ケンタ、なにかバカバカしい勝負を提案し、やり、結果、ケンタが負ける。

ワタミ イエ〜イ

ケンタ なんでそんな強えの

ワタミ (不敵な笑いか意味不明の言葉)

ケンタ しよ〜がね〜な、一曲だけだかん

ワタミ うん

ケンタ …あそ〜だ

ワタミ なに

ケンタ 俺のはさ…、なんつ〜のヒップホップ系だから…おまえさ、リズムやってよ

ワタミ え〜。つか楽器ないじゃん

ケンタ いいの、こうさ…ツツツタツツ、ツツツタツツ…

などと、リズムを取らせ、ラップ的パフォーマンスをする。

姫 (途中で入って聞いていて)うん…いいね今の

ケンタ あそう?

姫 うん…聞いてたら、なんか治った

ケンタ マジで

姫 うん…ところでさ、あんた誰?

音楽。溶暗の中での小道具配置換えなど。姫のナレーションが流れる。

声(姫)

この日を境に、誰も来なかったこの部屋に、いろんなヤツらがやって来るようになった

2

姫と魔女。

姫 なんもないよ…

魔女 いいよ

姫 こんなんでい？

魔女 うん

姫 (注々)

魔女 サンキュ

姫 チュッス

魔女 (「チュッス」)

姫 殺風景つしよ

魔女 うん

姫 だよね…

魔女 そこがいい

姫 え…

魔女 こういうとこのが落ち着く

姫 まあね…

魔女 気に入った…

姫 そ

間。

姫 最近どうよ

魔女 相変わらず

姫 そっか…

魔女 うん

姫 ……あいつ、まだいんの？

魔女 いる

姫 じゃあ…

魔女 うん。男も来てる

姫 そっか…

魔女 入り浸ってるよ、ほぼ毎日

姫 ……

魔女 あんた出たってたのいいことに、反同棲状態
ああ…
魔女 今まで料理なんてほとんど作ったことないくせに、いそいそやってるし
………
魔女 わざわざエプロンまで買って
………
魔女 ……ねえ
魔女 なに？
魔女 どうして知ってるの？
………
魔女 ……実はさ………見れんだよ
え…
魔女 見れんの、部屋ん中
………どゆこと？
魔女 ウチの変態親父がさ…あのマンション建てた時、こっそり隠しカメラ仕掛け
たんだよ
マジで…
魔女 うん。だから全室丸見え
………ちっと待って、じゃあ、あたし居た時も見られてたってことだよ…
見ようと思えばね
魔女 うそ、マジで、あくなんかショック
でも、すぐ厭きて、最近ほとんど見てなかったみたい
………でなに、魔女も見ってたわけ時々
魔女 最近はむしろ、あたしが使ってる
使ってる…
魔女 ダビングして売ってるの…ヤラセじゃないから迫力あるんだよ。けっこう売れ
る
魔女 あんた、それ犯罪じゃん
魔女 バレればね
魔女 バレれば…
魔女 顔とかちゃんとモザイク入れてるし
魔女 そういふ問題じゃなくてさ…
魔女 見たいなら持って来るよ
見たくないよ
嘘
嘘じゃないよ
魔女 誰だって、ヒトんち覗いてみたいって思ってるんだから
魔女 そんなことないと思う
魔女 ……ワイドショーとか一回も見たことない？
あるけど…
魔女 同じじゃん
………

チエ なんか買っちゃうじゃん
チエ けっこうね
チエ 家飲みとかで、ポテチとか一緒になら買うことあるけどさ、これだけってあんまなくない？
チエ ああ：そっかも
チエ やっぱ変な食べもんだよね
チエ そんなこと考えたことなかった
チエ まどくでもいいけど
チエ うん

ポップコーンは、たまに食うと後を引くのだ。

チエ こないだバイトで、餃子売ったんだけどさ…
チエ 餃子か…
チエ そうそう、ご家庭で簡単に本場の味が楽しめます、みたいな…ホットプレートに薄くサラダオイル塗って、まあ実演販売してたわけだ
チエ そういうのもやるんだ
チエ てか試食販売の方が売れるんだよ、ただ「いかがですか」とか言ってたってさ、あんま買う気起きないじゃん
チエ ああ…
チエ したらさ、餃子ってなんか入れ歯に似てんじゃん
チエ ああ：そう言われればね
チエ やってるうちに、途中から餃子が入れ歯に見えてきちゃってさ…入れ歯の実演販売っておかしくない？
チエ でも…ありえないし
チエ いやいやいや、例えばさ…

チエ、入れ歯の実演販売をしてみせる。
チエも、その日のツボにハマリ、「こんなのどう？」みたいに乘っちゃう。
そして、気が狂ったように笑い転げる二人。

チエ ……もし、交通事故とかに遭って、顔とかグチャグチャになってさ…
チエ え？
チエ や、もしもの話
チエ ああ…
チエ とにかくすつげ事故で…
チエ うん
チエ 声とかも出なくなっちゃうわけよ
チエ ……うん
チエ そうなったとして…あたしが誰だかわかると思う？

……なに？

つまりさ……ない？そゆこと？

そゆことって？

なんていうのかな……自分がわかんなくなるっていうか……

ああ……たまにあるかも……

どんな感じ？

どんなって……急に言われてもな……

………例えばさ……例えばだよ……そうだな……じゃあ例えば、今、ここで、こうや

って、うちら話してんじゃん

うん

……あたしは、あんたと話してるじゃん

うん

だよ。あんた、姫じゃん

うん

それは、わかるわけ……目の前に姫がいて……今、姫に向かって話してるんだってことはわかるんだ……でも……こうやって話してるのは誰なんだろ、って思うと……

わかんなくなるわけよ、時々……

なんかわかる……

わかる？

うん

わかるか……

うん、なんかね

間。

なんかさあ

ん？

で……つかいことやりたくない？

で……つかいことか……例えば？

例えば……そうだな……

二人、で……つかいことを言い合う。

その間にリンダが入ってくる。

リンダ
なに？

チエ
いやいやいや

姫
よくわかったね……

リンダ
地図書いてくれたじゃん

姫
あんなんでわかった？

リンダ
(うなづき)はい、差し入れ(なんか食べ物を出す)

姫
ありがとう。ちっと待ってて

姫、皿かなにかを取りに行く。

リンダ
なにさっきの？

チエ
え？ああ…なんか、でっかいことやりたいって話になって…

リンダ
へへえ

チエ
リンダやっぱ武道館すか？

リンダ
え…まあ…とりあえず早くワンマンはやりたいけど

チエ
ワンマンか…

リンダ
うん。うちのバンドだけ見に来るわけだからさ…緊張すんだろーけど、その
分気合入るじゃん

チエ
ああ、そっかそっかく。だよね

姫、皿などとコップなどを持って、戻ってくる。

姫
こんなんでない？

リンダ
うん

姫
(皿などを渡し、飲み物を注ぐ)

リンダ
サンキュ

姫
チッス

リンダ
チッス

姫
(デジャビュ感に)……ん？

リンダ
なに？

姫
や…？…ごめん…ちつと…(去る)

チエ
今、どんぐらい来んのよ、客

リンダ
今…？…つつつても対バンだかな…どんぐらいがウチ目当てかわかんないし

…あでも、たまに路上とかやるんだけど…最近はけっこう人集まってくるんだ
よね

チエ
凄いじゃん

リンダ
凄くない凄くない…あそうそう、こないださ、ビックリしちゃった

チエ
えなに？

リンダ
初めて「サインして」とか言われたの

チエ
マジで

リンダ
マジマジ。なんかね、けっこう前から路上ん時、遠くでこちら見てる人いて、
その人

チエ
えどんな人？

魔女
(入って)ああ…来てたんだ

チエ
ああ、さっき

リンダ
うっす

魔女 うっす。いいよね、なんかここ
リンダ うん
魔女 気に入った
チエ ねえねえ、リンダこの前、路上でサインねだられたんだってよ
魔女 マジで？
リンダ うん
魔女 男？
リンダ うん男男
チエ おっ
リンダ なにが「お」だよ
チエ まあ、いいじゃんファン付いたってことじゃん？
リンダ まあね
チエ ファンは大事にした方がいいと思うよ
リンダ はいはい
チエ あたしもなんかやんなきゃだな、マジで。うん、やろ
魔女 バンドやんの？
チエ や、バンドは無理だよ。楽器とかなんも出来ないし
リンダ 歌えばいいじゃん
チエ あんた、あたしの歌聞いたことないから、そんなこと言うんだよ。悪いけど、
リンダ マジで音痴だから
そうなんだ…
チエ なんかないかな…
魔女 占ってあげよつか
チエ え…
魔女 なにやったら成功するか…
チエ えマジ？出来るんだ、そういうの
魔女 まあね…やってみる？
チエ ああ、やるやる
魔女 じゃあ…靴下、脱いで
チエ えマジで？
魔女 うん。占ってあげるから
うん
チエ 靴下なんて聞いたことなくない？
魔女 やなら別にいいけど
チエ どう思う？
リンダ いいじゃん別に
チエ ……わかった。やってもらお
魔女 じゃあ、脱いで
チエ ……(リンダに)脱いでって

リンダ …あたし？

チエ お先に

リンダ あたし関係ないじゃん

チエ いいよ、遠慮しないで。お先に。どうぞどうぞ、どうぞどうぞ

リンダ ……どっち

魔女 え？

リンダ 右？左？どっちかっつってんの

魔女 恋愛系？太陽系？

リンダ えなに？

魔女 占って欲しいこと

リンダ なんだよ太陽系って

魔女 いや、グローバルな感じで…

リンダ 意味わかんない。普通んでいいよ、普通んで

魔女 じゃあ…左

リンダ ん…

リンダ、左の靴下を脱いで渡す。

チエ そんなんでマジわかんのか？

魔女 足には、人間の神経が集中してんだよ…

チエ ああ…

魔女 ほら、足ツボとかあるでしょ

チエ はいはいはいはい

魔女 だから、足を見ればその人がわかります

そう言いながらも、足は全然見ないで、靴下ばかり弄ぶ。

魔女 あく、なるほど、見えた

リンダ どんなん？

魔女 身体は丈夫で健康な方ですが、時々全身が原因不明の脱力感に襲われることが

ありますね

リンダ あく、たまにある

魔女 どちらかと言えば人付き合いは良く、社交的ですが、実はかなり人見知りなと

こがあるんじゃないかな

リンダ うんうん

魔女 負けず嫌いで、チャレンジ精神旺盛ですが、肝心な時に弱気になる傾向があり

ますね

リンダ ああ、ああ

魔女 そういう時には、自分の年齢を実際の年齢だと思わないで、小学生ぐらいの年齢だと思えばいいのです。子供の遊びなんだって思えば、失敗も怖くなく

なります

リンダ おお、そっか

チエ へへえ…

魔女 ……テキトー

チエ え…

魔女 今言ったの出任せだから

チエ そうなの？

魔女 ああいうことは、誰にでも当てはまんだよ

二人 ……

魔女

つまりね、占って欲しいっていう人は、なんかしら悩んでるわけじゃん。なんか落ち込んでる時、占いつてすんのおよ、だいたい。本人としては、結局前向きになりたいわけだから、「頑張れば道が開ける」的なこと言つときゃ、ほとんど納得するわけよ

チエ そういうもんか…

魔女 そういうもん、そういうもん。宗教とかだつて…ま、いろいろあるらしいけど、

結局は、ある意味思い込みだから

チエ そうなの？

魔女 仏像とかだつて、信じてない人にはタダの石じゃん

チエ ああ、まあね…

リンダ あんたさ…なんかムカつく

魔女 (笑って)どうぞ

リンダ ムカつく(ポップコーンを投げる)

音楽。三人、ポップコーンの雪で雪合戦。

4

夜の街路に散らばったポップコーン。

それを、ボスが箒で掃いている。日払いのバイトなのだ。

Tシャツには汚い字で「なんでもやります」と書いてある(予定)。

ワタミは、割引券を配っている。

ケンタは、キャバクラのティッシュを配っている。

不景気なのか、全般的に店という店がヒマ——そんな夜もある。

キャバクラも超ヒマな時間帯である。

ピーとフーコも、待合室で待機している。

ピー
フーコ

あんま人のこと褒めたくないけどさ…昨日はマジで凄いと思った、フーコ
凄くないよ

ピー いやいやいや。素直に褒められていいから。だって一時間に十五本だよ
フーコ 十四、十四

ピー そんだって凄いいじゃん。てか、よくこんがらがらないよね
フーコ まあ…慣れ？

ピー 慣れつつあったって、ただ黙って座ってんじゃないじゃん
フーコ まあそうだけど…

ピー でしょ、トークかますわけだから…あたしなんかさ…顔とかなら、なんとか
フーコ あくあくあくってカンジだけとお、名前とか超忘れる

ピー ピー、まだ入ったばっかじゃん。仕方ないよ
フーコ そういう問題とちがくね？

フーコ あたしだって、全員フルネームで覚えてるわけじゃないよ
ピー そうなんだ…

フーコ コツがあんだよ…知りたい？
ピー あ超知りたい

フーコ はい(手を出す)
ピー え…

フーコ タダじゃねえ
ピー あくあくあく。いいよ、いいよ、出す、出す。なに欲しい？身体？
フーコ いんねえよ

ピー じゃあ…あ、こないださ、フーコあたしのマスカラ「いいね」つつってたじゃ
フーコ ん。アレあげるから
ピー はいはい。要はさ…初めて付いた時、こちらの方で付けちゃえばいいんだよ
フーコ 付けるって？

ピー え？…例えばあ…小林さんってわかる？
フーコ ……誰だっけ？

フーコ ほら、昨日ラッシュン時、最後にピーがヘルプで付けてくれた…
ピー あくあく、はいはいはい。あのデブ

フーコ そうそう。あの人のこと、あたしドクさんって呼んでんだけど…
ピー うん

フーコ あの人、お医者さんなんだって…まあコレ(ホラ)かもしんないけどさ…やっぱ
ピー 次指名貰うには、お客さんの仕事も同時に覚えとけばポイント高いじゃん、次
フーコ 話した時…で、ドクターコバって覚えとけばさ…

フーコ あくなるほどお…深いね
ピー (ニヤリ)

フーコ やっぱナンバーワン三回取っただけのことあるわ。マジ尊敬した
ピー そんなんで尊敬されてもね…

フーコ いや、どうせやるからにはナンバーワン目指すべきっしょ
ピー ま頑張れ

フーコ おう

ピー

その間に、ボスは掃除を終わり、ティッシュを貰い、何度も考え、決心して、店に入って、緊張して待っている。

フーコ ……今呼ばれたよ
ピー えそう？
フーコ うん
ピー あたし？
フーコ 喋ってても、リストのコールはちゃんと聞く
ピー はい…フリーかな…それとも、もしかして…
フーコ あのコールはフリーだよ
ピー そうなの？
フーコ ……覚えとかなきゃ
ピー ああ…じゃ行ってくんね
フーコ お

ピー、ボスの待つボックスへ行く。
ボス、ありえんぐらい緊張している。実は、スナックすら行ったことがないのだ。しかもよく業種を知らないで、頭ん中はエロい妄想が駆け巡っているのだった。
一方ピーも、この仕事に入ったばかりで慣れていないのだが、とにかく指名は取りたいので、頑張る。
噛み合っているんだか、いないんだかわからん会話で盛り上がる二人。

フーコ お邪魔します
ボス (システムを全く理解していないので)あ、あれ？
フーコ (名刺を渡し)フーコです
ボス ああ…あれ？あの…
フーコ 今、お店空いてるんで、ご一緒させて下さ〜い
ボス ああ…いや〜すっげ〜ああダブル…
ピー こちらボスさん。ね〜
ボス あはい…
フーコ へ〜え。珍しい名前ですねえ
ボス いやいや…よく言われます…(全然自分突っ込みになってないが精一杯)…って
ボス 本名じゃねえよ…ああ、突っ込んでみました…はは、ははは
ピー ボス猿に似てるからなんだって…ね〜
フーコ ボス猿？
ボス あはい…サル山ってあるじゃないですか…動物園とかに…サル山には必ずボス猿ってのがあるんですよ…それに似てるから
フーコ どこのサル山？
ボス え？

フーコ その…ボスさんに…似てる…お猿さんがいるの
 え？やだなあ…俺、お猿さんに似てるんですか？
 似てない。ボスさんは人間そっくり
 あマジすか？嬉しいなあ…
 フーコ あたしも、そう思う
 ボス ああ…いや嬉しいなあ…えっとフーコさんですか…素敵な名前だなあ
 フーコ 何なさってる方なんですか？ボスさんって
 ピー お無職なんだって…ねえ
 ボス はい…いや…なんでも屋を始めようかな、なんて思ったりして…
 フーコ そうなんですなあ
 ボス はい…あなんか、俺モテモテだなあ…ダブル
 フーコ お近くなんですか？お住まい…
 ボス ああ…あ、近いです近いです…(全然自分突っ込みになってないが精一杯)
 フーコ …って、どこからだよ…あまた、突っ込んでみました…はは、ははは
 この辺？
 フーコ まあ…この辺って…駅の前で…
 ボス じゃあ便利だ
 フーコ いいなあ、駅近
 ピー でも…なんかちよつとヤバいかもなんです
 ボス え…
 ピー ほら…この駅前って、なんか…再開発計画、持ち上がってるみたいじゃない
 ボス すか…
 フーコ そうなんだ…
 フーコ ええ…まあ、まだ本決まりじゃないみたいなんですけど…進行中らしくて…
 フーコ へえ
 ボス 西口に、古く倉庫とかあるとこ、わかります？
 ピー あくはいはいはい
 フーコ 時々朝市とかやってるとこ
 ボス そうです、そうです。あの一帯が計画エリアになってるらしくて…あそこにオ
 ンボロの古く木造アパートがあるのわかります？
 ピー わかるわかる、友達住んでる
 ボス マジすか？
 ピー うん。こないだ泊まったもん、ねえ
 フーコ ああ…
 ボス あくあ、そうなんだ…。なんかご縁がありますねえ。俺も、あそこなんですよ
 ピー マジで？
 ボス はい
 ピー や奇遇
 ボス なんか嬉しいなあ…
 フーコ ヤバいって？

ボス ああ、はい…計画が本決まりになったら、あの一带取り壊しになっちゃうじゃないですか…あのアパート駅近なのにメチャクチャ安いんですよ…俺、金ないから…あそこ潰れたら困るんですよ
ピー そつか…潰れちゃうんだ、あそこ…
ボス まだ決まったわけじゃないんですけどね…
フーコ ……じゃあ、あたし
ボス あれ、怒ったんですか？
フーコ 違います。呼ばれちゃったから…
ボス どこに？
ピー いいから、いいから。あたしじゃダメですか？
ボス そんな…まさか
フーコ じゃ、ごゆっくり
ボス あ…行つてらっしゃい、気を付けて
フーコ は…い(去る)
ピー あ、サンキュー(オーダーするため手を挙げる)
ボス ……
ピー 今日は、もうジャンジャン飲みましようね
ボス あはい…なんか嬉しいな
ピー うちの出会いを祝して、乾杯！
ボス ああ…乾杯

声(姫) 乾杯して盛り上がる不慣れな二人は、なんか可愛い。
音楽が大きくなって、人々が入り乱れ、店はアパートに変わっていく。
そんなこんなで、ボスも部屋に来るようになった。その頃から、再開発計画もかなり具体的になってきたらしい

5

ケンタ、ヘッドフォンステレオでリンダのデモテープを聴いている。
姫とチエは、画用紙など大きめの紙になんか書いている。

リンダ どうよ
ケンタ (「ちっと、もうすぐ終わってから待って」)
リンダ はいはい……決まったの？
姫 いやまだ…
リンダ (覗いて)なにこれ
チエ いいから
リンダ 落書きじゃん

チエ いいの、いいの。うちらがわかれば…ねえ
姫 そこなんだけどさ…

チエ えなに？
姫 最初は、あたしもわかってただけだよ…チエ、なんか絵も字も数字もイッシ
ヨクタに書くからさ…今やごめん、あたしもわかんないや

チエ えウソ

姫 ごめん…

チエ 自分で書いたのも？

姫 つか、途中からほとんどチエじゃん

チエ ええ…そくお？

姫 そうそう、てかチエはわかってんのかな？

チエ うん

姫 じゃ、このキュウリみたいな絵は？

チエ キュウリじゃないよ、お月様

姫 えどう見てもキュウリだから

チエ ここに、ほら、ウサギがいんじゃないや

姫 えどこ？

チエ ここ、ここ

姫 って…離れ過ぎじゃん

チエ 宇宙遊泳…

姫 ああ、ああ、わかったけど、それもウサギじゃないからね

チエ ウサギでしょ

姫 見えない、見えない

などと言っている。

リンダ (聞き終わった様子を感じ) どうだった？

ケンタ これ、オレ歌うの？

リンダ 難しい？

ケンタ や、ムズいつてか…

リンダ メロディーラインはあくまでも参考だからさ…あんま厳密に考えなくてもいいよ。自由に作詞したらいいじゃん

ケンタ …まあな、乗っけらんなくはないけど

リンダ …じゃあ、これで行くかどうかは別にして…どうよ

ケンタ え…

リンダ 曲として…

ケンタ ああ、はつきり言ってバンドのテクは上がってっと思う

リンダ マジで

ケンタ おお

リンダ あたしのギターは？

ケンタ リンダも、超うまくなってるんじゃない？

ケンタ そっか…

ケンタ でも…来ないわ、悪いけど

ケンタ えどゆこと

ケンタ ぶっちゃけ言っちゃっていい？

ケンタ いいけど…

ケンタ おまえらのバンドさ、前対バンした時も、はつきし言っつて、うめえんだわ。つか、あん時出てたバンドん中でも、テクが一番あつたし、ミスんねえし、あゝレベル高けえって思った、マジで。でも、なんつくか、悪いけど、そんだけなんよ。たしかに客も一番盛り上がってたし…俺らなんか、友達も冷めてたかんな…でもちげえんだよ、俺に言わせりや、来ねえんだよ。これ(さつき聞いた)もな。なんつくかなあ…薄っぺれえんだよな…ここに響かんえんだよ

ケンタ ……じゃあやれよ

ケンタ え…

ケンタ バンド解散してからさ…なんもやってないじゃん。街でテイッシュ配つてんだけじゃん、ここ来てゴロゴロしてただけじゃん、うちの薄っぺらいなら、ガツツリしたの聞かせろよ、ふざけんよ(去る)

ケンタ ……ねえ

ケンタ なに

ケンタ これなんだけどさ…

ケンタ ん？

ケンタ 月に住んでるウサギと火星に住んでるカメが金星で戦うっていうの…

ケンタ わっかんねえ、どれが月だよ

ケンタ まあ、絵はいいから

ケンタ これチエ書いたの？

ケンタ うん

ケンタ ヘタだなあ

ケンタ 絵はいいから、どうよ

ケンタ どうよって…なにやんだよ、コント？

ケンタ コント…じゃあ、ないんだよね…

ケンタ あんね。ま、急にバンドやるってわけにも行かないじゃん。つか、あたし無理だし…金もあんまないじゃん、したらさ、速攻やれることないかって話んなって、とりあえず身体張ってなんかやってみよつか、みたいな話になってさ…いろいろ考えんだけど、やっぱどうせならここ潰れて欲しくないみたい…ま、なんつのメッセージっていうか…籠めてさ…

ケンタ わかった、わかった。それはいいけどさ…なんでウサギとカメなんだよ

ケンタ まあ…ウサギは走るの速いじゃん、カメより

ケンタ 知ってるよ

ケンタ だからさ、高層ビルに木造アパートが勝つみたいな

ケンタ あゝあ、はいはいはい。例えてんだ
チエ そうそうそう、頭いいじゃん
姫 どう思う？

ケンタ まあ…そうね、ぶつちやけ、わかんね〜と思うけど…だいたい遠くね？例えが。
聞いてもあんまピンと来ないもん。…もし…その路線で行くなら…例えは…
「プール対海」とかさ、そっちのが解かりやすくてね？

姫 ああ、たしかに
ケンタ あるいは…例えるのはひとまず置いて…「台形対ヒシ形」とか
姫 どういう意味？
ケンタ だから意味なんてねんだよ、とりあえずインパクトでツカむと

姫 インパクト？
ケンタ そうそう、特設ステージつつたつて、所詮駅前の夏祭りだろ？誰もそんな真
剣に見てっこねえじゃん。見てるヤツもさ、ビールとか飲みながらテキト〜に
流して見てるわけだ。そゆヤツらこっち向かせんならさ、まずは内容とかより
よ、インパクトよ。「お、なにやってんだ？」つつく感じ？

姫 ちよつとケンタ君
ケンタ なんだよ

姫 あんたバカじゃないね
ケンタ なにバカだと思ってた？

姫 うん
ケンタ おめくなく

姫 今ので二・四ポイント獲得です
ケンタ なんだよ、それ

姫 でもさ、イメージ沸かないんだけど、台形対ヒシガタ。…一応闘うんだよね
ケンタ まあな、あんま俺も考えてねえけど…思い付きだから
姫 なんだよ

ケンタ でも、まあ、闘つとくか…じゃあ、オレ台形やつから、姫ヒシガタやってよ
姫 ああ、わかった…

ケンタと姫、『台形 vs 菱形、夏の陣』を始める。
チエ、なんか悔しいので、去る。

ケンタと姫、盛り上がってるので、あいまいに見送る。
入れ違いぐらいにワタミが入って来て、見ている。

ケンタ (戦いに負け)参りました〜。ここでヒシガタ「再開発なんてさせね〜ぜ、バ〜カ」
カ」言つて

姫 (踏みつけたまま)再開発なんてさせね〜ぜ、バ〜カ
ケンタ オッケ

姫 このセリフなんも脈絡ないじゃん
ケンタ いいの、いいの

姫
ケンタ そうかあ？
もし、なんかメッセージとか入れるんなら、そんなん最後にチラツとでいいんだって。いくらインパクトあっても、最初っからそんなんわかったらさ、客、引くじゃん

姫
ケンタ ああ…やっぱバカじゃないね

ケンタ 常識、常識

ワタミ 夏の？

ケンタ ああ…

ワタミ やるんだ…

ケンタ や、オレはやんないよ。アドバイス、アドバイス。な

姫
ケンタ ああ…でもさ、もし良かったら…一緒にやんない？

ケンタ オレが？

姫
ケンタ うん

ケンタ やだよ

姫
ケンタ センスいいのに…

ケンタ オレはね、ミュージシャンなの。ステージ出んなら…歌で勝負すつから

ワタミ そっか…やっぱリンドと組むことにしたんだ…

ケンタ うっせえな。いいだろ、誰とやろうと

ワタミ え…いいけど…

ケンタ …バイト行くわ

ワタミ ああ…

ケンタ じゃ、頑張れ

姫
ケンタ うん…ありがと…

ケンタ インパクトだかんな(去る)

6

姫
ワタミ は？

ワタミ え…

姫
ワタミ 出る気ないの？

ワタミ うん…どうしようかな…

姫
ワタミ 良かったら、うちらと一緒にさ…

ワタミ ああ…あいつ、どうすんのかな

姫
ワタミ え…

ワタミ ソロでやんのかな…

姫
ワタミ ケンタ？

ワタミ え…ああ

姫
ワタミ 気になる？

ワタミ や、違って。楽器なんも出来ないっつってたから…

姫 ああ…うちらとやればいいのに
うん…

ワタミ ワタミも一緒にやろうよ。ね
さっきの？

姫 や…てか…まだ、いろいろ考え中。アイデア出してよ
ワタミ アイデアか…
どうせやんなら人数多い方がさ…

などと言っていると、ボスたちの声が聞こえてくる。

ボス やムリムリムリ

ピー だ〜いじよぶだつて
ボス ホント無理だから
ピー そんなことないない

フーコとピーに連れられてボスがやって来た。

姫 なに？

ピー え？ボスに…夏フェス出なつて言つてたの

姫 ああ…

ワタミ 出ればいいじゃん

ボス ムリムリ

姫 元々、ボスが持つて来た話じゃなかったけ？

ボス 参加者募集してつて教えただけだから

姫 そうだつて？

ピー でもさ…うちらより切実なわけだね、ここ住んでるわけだし

ボス いや…でも…それとこれとは

フーコ あんたさ、権力に屈する気？

ボス え…

フーコ 取り壊されたら困つて言つてたよね

ボス や、それはそうだけど…

フーコ なら、泣き寝入りしちやダメだよ。徹底的に抗戦するべきだね

ピー ちよつとフーコ

フーコ なによ

ピー 夏フェスは、お祭りだから。抗議集会じゃないから

フーコ 知つてるよ

ピー まあ…難しいことは抜きにして…せつかくだからさ、なんかやろうよ

ボス や、やるつて簡単に言うけど…

フーコ (紙を見て)これなに？

姫 ああ、さっきチエとプラン

フーコ ああ…
姫 (ふとチエが気になり)…ちつと行ってくる
ピー コンビニとか寄る？
姫 ああ…うん、まあ…
ピー じゃあ悪いけど、肉まん買ってきてくんない？
姫 いいけど…まだ売ってるっけ？
ピー 売ってんじゃない？
姫 あれって冬場だけじゃね？
ピー あるよまだ
姫 わかった…もしなかったら？
ピー なかったら…なんか肉つぼいのチケットに
姫 肉つぼいって…
ピー なんか超肉食いたいキブンなんだ
姫 はいはい (去る)
ボス 肉か…最近食べてないな
ピー ダメだよ、肉はしっかり食べなきゃ
ボス 金あれば食いたいよ、俺だって…
ピー そういう意味も籠めて、出なさい
フーコ (ずっと見ていたが)さっぱわかんないな…なにやるって？
ワタミ や、そのヤツはわかんないけど…
ピー 芝居みたいなのやるとか言ってたっけ、こないだ
ワタミ さつきは…なんか戦闘シーンみたいなヤツやってたけど…
フーコ 戦うべきだよ、断固
ピー だから。なんかないの？得意なこととか
ボス 得意って…そうだな…将棋はけっこう
ピー ステージで将棋差されてもな
ワタミ そうだ…小さい頃、ダンス習ってたって言ってたっけ？
ボス 言っていない、言っていない
ピー や、あたしもなんか聞いたな。幼稚園ぐらいの時…
ボス ああ…あれは違って、隣がダンス教室だったから、よく真似してたって話、しただけだから
ピー 習ったも同然じゃん
ボス そんな強引な
フーコ 門前の小僧、習わぬ経を読む
ピー なんだそれ
ワタミ 諺だよ。知んないの？
ピー 聞いたこともない
ボス ダンスとかなら、セリフもないし…なんとかなるかもね…
ピー なるなる。なにしろダンサーだし
ボス ダンサーじゃないって

フーコ
ボス
イヤなら無理に出る必要ないよ
ああ…

フーコ
ボス
ステージ出なくなつて、いろいろ方法はあるんだからさ
え…

フーコ
ボス
署名運動とかやればいいんだよ
あいや…そういうのは…

ワタミ
ボス
でも…なんもしないで壊されちゃったら、やつば悔しいね
そりゃ俺だつて、ここ潰れたら困るけど…人前でなんかやるの、とにかく苦手
なんで…メッチャ上がり症だから…

フーコ
ボス
克服した方がいいね、それは
え…

フーコ
ボス
だいたい日本人は、人前でちゃんと自己主張出来ない傾向にあるんだよ。それが結果として権力による横暴を容認し…

ピー
ボス
(さへぎり)…ともかく、この際、出る出ないは別にして、まずそれ治そう
治すつて…

ピー
ボス
あたしもね…中学ぐらいまで、もえらい人見知りで、上がり症で、人前で喋るのなんて超苦手で、教室でも…指されないようにずっと下向いてて…おかげで友達とか超少なかったんだ…でも…高校入った時に…なんか偶然、ムリヤリ誘われてチア部入ったのね

ボス
ピー
チア部？
チアリーディング、こういう(身振り)

ボス
ピー
ああ…
うちの高校、野球とか強かったし…

ワタミ
ピー
チアガールだったんだピー
まあ昔。ホント強引に誘われて、そんで入らされたわけなだけどさ…なんか、それで人生変わったもん

ワタミ
ピー
マジで

ピー
うん。なんかね、自分でも驚いたけど…人前出んの楽しくなつて来て…したら、知らないうちに友達とかどんどん増えて…カレシとかも出来て
へへえ

ワタミ
ボス
だからさ、ボスだつて出来るつて
カノジヨ？

ピー
ボス
いやいやいや。そんな時、先輩に言われたんだよ。人間に見られてるつて思うから上がる、自分も同じ人間だつて思うから上がる、人間じゃないモノが勝手にやつてるつて思えば平気なんだつて

ボス
ピー
ああ…
わかる？

ボス
フーコ
いや…なんかよく…
イメージ 트레이ニングつてこと？

ピー
そうそう…じゃあ…まず…ここ、砂漠ね

ボス は？

ピー ここを砂漠だと思う

ボス はい…

ピー ボスは…ラクダ

ボス 俺がラクダ

ピー そうそうそう。あたしは…そうだな…サソリね

ボス サソリ…

ピー そうそうそう。ワタミは？

ワタミ えあたしもやんの？

ピー ボスの為じゃん、やってよ

ワタミ じゃあ…サボテンとかでい？

ピー いいねいいね。フーコは？

フーコ あたしはいいよ

ピー 協力してよ

フーコ 客でいいって。…ほら、見てる人も必要じゃん

ピー わかってないなあ

フーコ なに

ピー 人間が見てるって思わせちゃダメだって話じゃん

フーコ そんなこと言われても…

ピー じゃあ、わかった。砂やって

フーコ 砂？

ピー そうそう。もう簡単だから、サクつか言って吹き荒れてりやいいから

フーコ いやだよ

ピー 頼む。ほら、ボスもお願いして

ボス ああ…もし良かったら砂を

フーコ ……立ってるだけだよ

ワタミ サボテンと交代しよっか？

フーコ いいよ砂で

ピー よし、じゃあ…やってみよう

——— 適当にスタンバる——— 砂漠。

フーコ、とりあえず、吹き荒れて

（じぶしぶ）…ザッ

ピー おはよう

ボス あ…おはよう

ピー いい天気だね

ボス ああ…そうだね

ピー なんかコブが輝いてるね

ボス いいだろ

ピー
ボス ねえ、このコブの中に、何が入ってるの？
えっと…雑誌とか

などとやっている中、ゆっくりと暗転。

7

夜。路上――。

ギターの弾き語りを終わったばかりのリンダ。

ボス (拍手)
リンダ ……ありがと
ボス すっごく良かった
リンダ そう？(ケースにしまいながら)……なら良かった
ボス ……もう？
リンダ 今日はね、人いないし…
ボス ……
リンダ あ、そういう意味じゃないよ
ボス うん…これ(缶コーヒー)
リンダ あサンキユ

二人、飲む。

リンダ いつもありがと
ボス 通り道だから…
リンダ つったって
ボス なんか…ハマっちゃった…
リンダ バンドと違う？
ボス ごめん…バンドはまだ…
リンダ そうだっけ…
ボス うん、金ないし…
リンダ じゃあ今度招待するよ
ボス マジで？
リンダ うん
ボス 嬉しいな…
リンダ ……でも、しばらくライブ出来ないから
ボス え…
リンダ ベースが、こないだ怪我しちゃってさ…
ボス そうなんだ…

リンダ うん…まあ…でもなんか、変な感じ

ボス なにが

リンダ どっかでホツとしてる

ボス え…

リンダ 今までスタジオ入って練習して、新曲作って、ライブやって…その繰り返しだったから、そういうサイクルなくなったら…やりたくて、もっとウズウズするかと思っただけ…なんかそうでもなくて…どっかちよつとホツとしてたりすんだよ

ボス ああ…

リンダ でも、ギターはね…なんか持っちゃう

ボス そう

リンダ うん

ボス …路上、続けて欲しいな

リンダ うん…そうね

間。

リンダ どうすんの？フェス

ボス ああ…ピーやワタミに誘われたけど…まだ決めてない

リンダ そっか

ボス そっちは？

リンダ え…

ボス こないだ、ケンタとユニット組もうかなって…

リンダ ああ…でも、どうかな…

ボス やめたの？

リンダ や、誘ってみたけど…

ボス そう…

リンダ ……なかなか難しいね

ボス なにが？

リンダ いろいろ

ボス ああ…そうだね

間。

リンダ ……やっぱ、ボス、なんかやんなよ

ボス え…

リンダ あたし、見てみたい

ボス ……俺？

リンダ うん。なんでもいいから、ボスを、客で、見てみたい

ボス そっか…

リンダ うん
ボス じゃあ…そっちも
リンダ え…
ボス ソロでもいいから
リンダ ああ…
ボス 路上もいいけど…ステージで、見てみたいな
リンダ うん、わかった…
ボス (微笑)

二人の姿が闇に溶けていく。
そして、町の、どこか別の一角が浮かびあがってくる。

8

同じ夜。公園——。

チエが、腰掛けている。
フーコが近付いてくる。ほんの少し酔っている。

フーコ どうもく
チエ マジで良かったの？
フーコ うん
チエ なんが悪かったね
フーコ ぜんぜん。今日、店ヒマだしさ…ちようどヤな客来る日だったし…
チエ そっか…
フーコ なんがあつた？
チエ や別に…
フーコ でも、珍しいじゃん
チエ …知り合つてから、あんまフーコと話してないよな気がしてさ…ちよつと
フーコ ああ…そういえばね
チエ ほんと戻んなくて平気なの？
フーコ だいじよぶ、今日は早退したから
チエ そっか……ヤな客つて？
フーコ 説教すんだよ
チエ 説教？
フーコ うん。「君はこんな場所で働いてちゃいけない」とかなんとか
チエ ああ…
フーコ こんな場所つてなんだよ、そんな場所来てんのオマエだつつの、思わない？
チエ うん…たしかに
フーコ またさ…そういうオヤジに限つて、しつこく口説くんだよ

チエ そうなんだ：
フーコ たまに仕方なくアフターとか行くでしょ：したら、なんか会員制のバーみたい

チエ などと連れてかれてさ：吹くわけよ「俺は客として言ってるんじゃないんだ、
一人の人間として忠告してるんだ」とか言っちゃって、結局やりたいただけなク
セして：

チエ 大変だア、客商売も
フーコ なかなかね

チエ でも、けっこう長いんだよね：

フーコ まあね、もうすぐ二年だから：

チエ よく続けているな

フーコ 金いいから

チエ そっか：

フーコ ま、なにやんにしてもさ：とりあえず資金はいるじゃん

チエ 何やんの？

フーコ え：秘密

チエ なんだよ

フーコ チエは？

チエ え？

フーコ なんかあんの？やりたいこと

チエ よくわかんない：

フーコ そう：

チエ うん。なんかさ、時々、こう：来んだよ。なんて言うの？波みたいのが：押し

寄せるっていうの？：なんかメツチャ集中力高くなっちゃって：これつきや

ない、みたいな波が、来るんだけど：すぐサーって引いちゃうんだよね、波

フーコ わかる気がする

チエ そう？

フーコ うん

チエ …でも、完全醒めてるわけじゃなくてさ：てか、むしろ、やりたいんだ：うん、

マジで：なんか：うん：そうそう：なんかでっつかいこと

フーコ いいじゃん、それで

チエ そうかな：

フーコ うん：

チエ とりあえず、バイトでも変えつかなく、な〜んか厭きちゃったし：

フーコ それもいいんじゃない
だよね：

チエ だよね：

魔女 (いつの間にいたのか、近付き) バイト探してんの？

チエ あビックリした〜！いつから居たの？

魔女 …さっき

フーコ 全然気が付かなかったよ：

魔女 …紹介しようか

フーコ …紹介しようか

チエ ああ：なんかあんの？
魔女 ま、いろいろ…
フーコ また変な話じゃないの？
魔女 またってなに？
フーコ いやいや、なんかわかんないけど…あんだ、怪しいから
魔女 フーコに言われたくないよ
フーコ あたし怪しくないよね
チエ や：けっこう怪しい
フーコ なんだよ
チエ …で、どんなの？
魔女 今ってマネキンだったよね…
チエ そうそう
魔女 ってことは、喋るの苦手じゃないよね…
チエ まあね…
フーコ (入ったメールに気付き)あごめん…ちよつと
チエ ああ…
フーコ すぐ戻ってくる…(去る)
チエ ……で、どんなバイト？
魔女 まあ…簡単な接客なんだけど…
チエ 接客か…
魔女 うん。ま一口で言えば…チエにママやってもらいたいんだ
チエ ママ？
魔女 そうそう
チエ スナックとか？
魔女 ううん。赤ちゃんのママ
チエ よくわかんないんだけど…
魔女 お客さんが赤ちゃんになるから、チエはママになって世話をするわけ
チエ なるって？
魔女 つまり…男がさ、赤ちゃんの格好して待ってたんだよ…
チエ ちよつと待って。え、それって風俗とかじゃないの？わかんないけど…
魔女 そのゆのとは違うよ。エロいサービスとか一切ないから。お客さんは、単に甘え
チエ に来るだけ
チエ ……
魔女 会員制だから、客層はいいと思うよ
チエ どこにある店？
魔女 店じゃないよ、ウチのマンション
チエ えマジで？
魔女 うん。あたしの使ってる部屋の隣
チエ え…もしかして魔女がやってんの？
魔女 そうだよ。ちよつと一人辞めちゃってさ…背格好がチエに似てたから、どうか

姫 いやじゃ

ボス 敵の軍勢、このところ日を追うごとにその数を増し、いまや十万に迫る勢

姫 い。この時世、味方より寝返る者なきとも限らず。ここは、藤丸が進言をどうかお聞き入れ下さり、ひとまずその身を

ボス いやじゃ、いやじゃ。わらわは、この城を出とうはない

姫 っ！

ボス 篠は、どうじゃ。篠も、わらわに、城を出よと申すか

ワタミ 憚りながら申し上げます。篠の思いも、藤丸に同じ。ここは一旦城を離れ、時

姫 期を窺うが良策と存じます

ボス 篠まで、そう申すのか

ワタミ 姫の身を案じてこそその進言。なにとぞお聞き入れくださりませ

姫 今この城を離れたら、それこそ敵の思う壺ではないか。わらわの離城を見届け

るや、敵の軍勢、一気に攻め入り、城を乗っ取るは必定。わらわは、城にとど

まっ、援軍を待つ。退きたいのなら、わらわを置いて勝手に退け。わらわは、

一歩もここを動かぬ

はいはいはい。まずワタミね、全然違うから

え…

ボス あんたさ、まずクノイチ度が足りないから

ワタミ クノイチ度って…

ボス 女忍者でしょ、忍びの者なんだからさ…いざとなったら手裏剣とか投げちゃう

ワタミ わけだから…その、なに？身軽さっていうかさ…そゆのないと。歩き方も…こ

んな感じで（軽やかなステップを見せる）

ボス ああ…

ワタミ それから、セリフ言うとき、力入れ過ぎ。いくら時代劇だってさ、距離感って

ボス もんがあんじゃん。姫、そこにいんだから

はい…

ワタミ それから…後で寝返るんだよね、篠は

うん…

ワタミ したらさ、セリフにも…ちよつと含みを効かさないと

ボス 含みねえ…

ワタミ そうそうそう、腹にイチモツあるわけだからさ…。ちつと見てて。「ここは一

旦城を離れ、時期を窺うが良策と存じます」…ね、例えばこんな感じ

ボス 上手いなあ

ボス 別に上手くないから

ボス 俺は？

ボス ああ…藤丸はおおむねオツケイかな。欲言えば、もうちよつと姫に対する思い

ボス が強い方がいいかな

ボス 思いねえ…

ボス なんて言うか…ミニ恋心？みたいな…忍びの者ゆえに許されぬ主君への密か

ボス な思い、みたいいな

ボス ああ：なんとなくわかった
 姫 あたしは？
 ピー う〜ん、姫の姫は姫だけに姫だ
 姫 ……って、いいの？悪いの？
 ピー そ〜だなく、マイイっちゃイイけど、なんかちよつと硬いかな
 姫 硬いか…
 ピー リアルすぎるのが、なんか笑えないっていうか…
 ボス 姫に見えるもん、姫
 ピー そうなんだよね〜、それはいいんだけどね、基本的には…
 ケンタ あんさ：言っついてい？
 ピー なに？
 ケンタ よくわかんないけど…言葉じゃね〜の？
 ピー え言葉って？
 ケンタ セリフのよ。ワラワとか言っつてつから、硬えんじゃねえかな
 ピー ああねえ
 ケンタ ガキとかも見てるわけじゃん、意味わかんないと思うし…
 ピー なるほど、いいこと言うねえ
 ケンタ まあな、言葉にはうるさいから、悪いけど
 ピー わかった。じゃあ、ワラワやめよう
 姫 なんて言う？
 ワタミ あちき、とかは
 ピー 芸者じゃないから
 ボス あたい
 ピー なんかなあ…：…あ、オラで行こう
 姫 おらっつて、女だよ
 ピー いやいや、女だけどお…そゆことにこだわつてつと、イイモン作れないから
 姫 わかった
 ピー じゃ、ここ…言っつてみて
 姫 いやじゃ、いやじゃ。おらは、この城を出とうはない
 ピー なんかもまだ硬いな…え〜(自分の台本に書き込み、見せ)…ここ…：…こうして…こ
 れ…ナシでやってみて
 姫 ああはい。「いやだ、いやだ。おら、この城出たくな〜い」
 ピー うん、いいねいいね。この際もつとバカ姫にしちやおう…：…え〜(書き直し)…こ
 んなんぞ
 姫 わかった…「やだ、やだ〜。おら、この城出たくないポ〜、ポッポ〜」
 ピー うん、すつごく良くなってる。じゃあ…もつかいやつてみよう

音楽。シーンの一部が、瞬間的暗転を挟んで、何回か繰り返される。
 最後の回からは、リンダとフーコも混じって見ている。

姫 フジマンボもシノチンも、行きたいんなら、勝手に行くちやえよ。おら、ここに残るっちゃ。テコでも動かねえんだボく、ポッポく
ボス (ワタミに目で訴えた後、うなづき)…失礼

ボス、手刀で姫をミネ打ちして気絶させ、ぐったりとした姫を肩に背負おうと頑張るが、うまく持ち上がらない。

ワタミ (それを見てボスに)…スキありっ！(サツと跳んで、ボスの身体に密着し) コ
チヨコチヨコチヨっ (言いながらくすぐる)
ボス うわあ、腹がよじれる
ピー はい。今日はそこまで。お疲れ様でした！
三人 お疲れ様でした！
ボス (ボスに)カッコいいじゃん
え、そうかな
リンダ うん、決まってたよ、なかなか。ねえ
フーコ どうかな…
ワタミ あたしは、あたしは？
リンダ ワタミはね…悪いけど、クノイチに見えないや
ワタミ そっか
ピー …んじや、あたしバイト行くから
早くね？
姫 今日、ダブル同伴だから…
ピー ああ、そうなんだ…
姫 来週までに、固めとい
は、い
ピー お疲れっす
お疲れ
数人

ピー、去る。

10

リンダ なんか張り切ってるね
姫 でも助かる、ね
ワタミ ああ…うん
ボス パワーあるよなあ
フーコ 店でも、最近すごいんだよ
姫 あそう
フーコ うん。先週、ついにベストファイブ入りしたから

姫
へへえ

ボス
そうなんだろ、パワーあるよなあ
たまには行つてあげれば

フーコ
いや、金が…

ボス
……………リンダ、どうすんの？

姫
え…

リンダ
フェス

リンダ
ああ…

ボス
ソロで出るんだよね

リンダ
うん…

姫
ソロで出るんだ…

リンダ
いや…どうかな…

ボス
え？出るつて言つてたよね、こないだ

ボス
ああ…

リンダ
…好きにさせてやれよ

ケンタ
え…

ボス
本人が決めたからさ…(去る)

ケンタ
……………あたしさ…いろいろ考えたんだけどさ…やっぱベース戻つてくるま

リンダ
で待つてみようかなつて…

ボス
……………

リンダ
バンド休止中だからソロつても、なんか安直な気がするし…や、ギターはさ、

好きだから、路上ライブは、気が向いたときやってくけどさ…ステージ立つな

ら、やっぱバンドで立ちたいなつて思つて

ボス
ああ…

リンダ
まだ解散したつてわけじゃないじゃん、うちのバンド。ここで、あたしがソ

ロやったらさ、なんかもうバンドなくなっちゃうような気がするんだよね、わか

んないけど…

リンダ
リンダがそう思うなら、そうすりゃいいじゃん

フーコ
うん

リンダ
…ごめん。この後用事あつたんだ。忘れてた

ワタミ
ああ…

姫
じゃあまた(去る)

ワタミ
リンダさ…

リンダ
ん？

姫
もし出ないんなら、頼みあんだけど

リンダ
なに？

姫
うちの出し物なんだけど、あんな感じになつたじゃん。なんかさ、音楽欲し

いんだあ、ナマのね

リンダ
ああ…

姫 録音とかでいいからさ、リンダのオリジナル使わせてもらっちゃダメ？
ボス ああ、いいねいいね
姫 殺陣のシーンとかさ、なんかギターで津軽三味線風に。ジャンガラ、ジャンガラ、ジャンガラ、ジャンガラ…どうよ
ボス いい、いい。やってよ
リンダ 考えとく…
ボス どうか一つ前向きに
リンダ はいはい
姫 フーコ、出ないんだよね
フーコ ああ、あたしはね
姫 じゃあ、ナレーションとかやってよ
フーコ ピーがいるじゃん
ボス じゃあ…良かったら砂を…
フーコ 一つの話だよ
ボス いやいや。お城に吹き荒れる感じでやだよ
ボス 主役だよ
フーコ 意味わかんないから
チエ (現れ)うっす
姫 ああ、なんか久しぶり
チエ ああ…そうだね
リンダ 痩せた？
チエ どうかな…
姫 なんか飲む？
チエ あ、いいや
姫 そ
チエ ……あたしき、スペイン行くことにした
リンダ え…スペインって…スペイン？
チエ うん
リンダ いつ？
チエ 来週
姫 えマジで？
チエ うん
ボス また急だな
チエ てかさ…ずっと考えてたんよ、あたしの中では
ボス スペイン？
チエ え…まあ、いろいろね
リンダ ああ…
チエ でき…まあいろいろ考えて、とりあえず、なんもかんも変えちやおうって思っ
てさ…この際ポ〜ンと外国行ってみんなのいいかなって思っ

姫 …で、スペインなんだ
チエ うん。まあ、どこでも良かったんだけどさ…たまたま買った雑誌に、スペイン
姫 載ってて。なんかいいなあって思って
チエ でも、来週って急だよ
姫 魔女にさ…魔女に占ってもらったんだよ。したら、思い立ったが吉日だって言
チエ われてさ…さっき飛行機予約してきた
リンダ いつ帰ってくるの？
チエ 決めてない
ボス なんかに淋しくなるな
チエ なら来て来て
ボス スペインか…遠いな…
姫 …じゃあ、うちの見れないね
チエ うん…ビデオとかさ、もし撮ったら送ってよ
姫 わかった…
ボス じゃあ、来週、派手に送別会でもやりますか
チエ いいよ、そゆの
ボス でも…
フーコ 騒ぎたいだけなんじゃん？
ボス やだな、違う違う
フーコ ほんとかあ？
ボス ちよつと合ってる
チエ じゃあさ…あたしが、スペインから帰ってきて…もしまだみんなここにタム
ボス ロってたら、そんな時、歓迎会やってよ。メツチャ派手なヤツ
ボス よっしゃ、任して
姫 そうだ…フーコ、ビデオ持ってるって言ってたよね
フーコ 持つてるけど…
姫 じゃあ、撮影よろしく
フーコ しようがないな…わかったよ
リンダ ねえ
チエ ねえ
リンダ 今度はなんで占ったの？
チエ ああ…消しゴム
リンダ またテキストだな
フーコ 消しゴム占い？
チエ うん
フーコ えどうやんの？それ
チエ だからあ、こう、消しゴムあんじゃん…それを…

などとやっているうちに、姫、プチシューを持ってきて、その一つにカラシを入れて廻し、みんなでカラシアンルーレットをする。

誰かにキ、ニューが当たる。暗転。

11

一週間後――。

部屋では、姫が一人で説明書を読みながら、なにか書いている。

ワタミ (入ってきて)おはよ

姫 ああ、おは…ねえ
なに？

ワタミ タテってどういう字だっけ？

ワタミ タテ？チャンバラとかの

姫 そうそう

ワタミ タテか…えーっと、わかんないや

姫 そっか…辞書なんて持ってないよね…

ワタミ ないけど…なに？

姫 夏の企画書

ワタミ ああ…
カタカナでもいいんだけどさ…なんかカッコ悪いじゃん

姫 ああ…
タテ、タテ…

ワタミ (入りながら)おはよっす
ボス (一緒に入りつつ)ウゝッス

互いに適当に挨拶を交わす。

姫 ねえピー、タテって漢字で書ける？

ワタミ タテ？ごめん、ちっとわかんないや

姫 そっか、ボスは？知ってる？

ボス 殺陣は…えーと…殺すって字に陣地の陣じゃないかな、たしか…

姫 (書いてみて)あゝあゝ、こんな字、こんな字
なに書いてんの？

ワタミ 企画書

姫 ああ…

姫 あそうだ、参加メンバー書くんだけど、こういうのって本名で書かないと、や
っぱマズいじゃん…だから…

ワタミ その話んだけどさ…
うん

姫 あたしさ…先週ぐらいから超指名増えてきちゃって…自分で言うのもなんだ
けど、おととい初めてナンバーワンになったんだあ。このペース、キープ出来

姫 ピー

っと、たぶん月間でもナンバーワンになれんだよ、おそらく。…そんでね、月間取れるとき、基本給もバックも全然違ってるわけよ。だからさ…ホント悪いんだけど、メンバーから抜けさせてもらいたいんだ。マジでごめん
えでも、バイト夜だよ

姫 ピー

うん、店は夜なんだけど…最近毎日同伴あるし、店終わってからもアフターとかあるでしょ。朝帰って来て、昼までちよつと寝て、速攻美容院行って、同伴じゃん。ぶっちゃけ、こつちやつてる時間ないんだ
バイトって毎日入らないとダメなの？

姫 ピー

や絶対ダメってことはないんだけどさ…ほら、今が勝負の時なわけよ…ここで
気イ抜いて、ナンバーワン逃しちゃったら悔しいもん

姫 ピー

そうなんだ…
うん。どうせやるなら、やつぱ上目指さないと

姫 ピー

そつか…わかった…仕方ないよ

姫 ピー

ほんとマジでごめん。本番は…お客さん、いっぱい連れて見に行くからさ

姫 ピー

うん…

姫 ピー

ほらほら、みんな暗い顔しない。あたしいなくなっちゃって、全然だいたいよぶじゃん
そうだよね…うん、ナレーションは誰かに頼んで頑張ろう

姫 ピー

あの…

姫 ピー

や、なんか言いにくいんだけど…実は、俺もちよつと…

姫 ピー

え…

姫 ピー

いや…その…参加無理かなあつて

姫 ピー

…

姫 ピー

ボスはたっぷりあんじゃないの？時間

姫 ピー

…

姫 ピー

…や、いい意味で

姫 ピー

実は、先週、稽古あったじゃん…その帰りに…高校ん時の友達と、久しぶりに

姫 ピー

飲み行ったんだけど…そこで…まあ…最近どうよ、みたいな話になるじゃん…

姫 ピー

そんで、いろいろ話してるうちに……商社行って最近辞めたヤツがいるんだ

姫 ピー

けど…そいつ、今度自分で会社始めるらしくって…俺にさ、よかったら一緒に

姫 ピー

やんないかって…まあ誘われたんだよ

姫 ピー

どんな仕事？

姫 ピー

まあ、ベンチャーだから、なんでも屋っぽい部分もあつて…俺、ちよつどそう

姫 ピー

いうのやつてみたかったし…やつてみようかなって思つて…

姫 ピー

ああ…

姫 ピー

会社のスタートは、まだ先なんだけど…それまでに準備がいろいろあつて…ま

姫 ピー

あ会社作るわけだから、けつこう大変でさ…そつちの方が忙しくなりそうで…

姫 ピー

どうせやんなら、中途半端に関わりたくないし…だから、ほんと、悪いけど

姫 ピー

……わかった

姫 ピー

ごめんなさいっ！

ボス

ピー …よっし！クノイチ一人に書き換える。そこまではちゃんとやるから
ごめん、あたしも
ワタミ えマジで？

ワタミ あたしさ…なんか成り行きで参加しちゃったけど…やって正直乗り切れな
かったのね…どっかで冷めてるって言うか…そんなんじや、みんなに悪いなっ
て思っつて、なんとか自分盛り上げてみたんだけど…やっぱダメで…そしたら、
そんな自分がますますイヤになつて…悪循環つていうのかな…どんどん落ち
てくわけよ、テンションが…だから…もう抜けた方がいって思っつただけど
…クノイチ出来ないから思われんの悔しいし…すっごく悩んで…で…
恥ずかしい話だけど…魔女に占つてもらつたんだ。したら、思い立つたが吉日
だつて言われて…ごめんなさい

…もういいよ

ワタミ ごめんなさい

(駆け込んで)タクシー、来たよ

ピー あつ、そうだった…

フーコ 下で待つてるよ

ピー ああ、はいはい。すぐ行くすぐ行く

フーコ 早くね(去る)

ピー …とりあえずさ、行こうよ

三人 ……

ピー 飛行機、待つてくれないし…

ボス ……そうだね。行こう

ワタミ ……うん

ピー ほら、姫も行くよ

姫 うん

フーコ (声)はやく

ピー はい。ほら、行くよ！(去りつつ)お見送りは、笑顔でね(去る)

三人も、ばらばらと去る。

12

その夜――。

戻ってきた姫が、リンダからの電話に出ている。

姫

…そうそう…え？…ああ……なんか友達の始める仕事、手伝うんだつて…
…うん、だから結局……そうなんだよ、一人でやっても…てか、やれないし
……うん、そういうわけなんで、せっかく作ってくれたのに悪いけど…
いやホントごめんね……あでもさ、せっかくだから今度聞かせてよ……うん

マジでマジで……えほんと？わく嬉しい……うん……てか、あたしリンダのギターって、ちゃんと聞いたことないし……うんうん、ぜひぜひ、あ、ギターって言えばさ、ワタミ、ギター始めるんだって……うん……や、なんかわかんないけどそう言ってた……うん、習い行くらしいよ……あはしい、うんほんとごめんね……うん、じゃあまたく（切る）

やってくる静寂。

誰もいない——。姫、一人である。

この部屋に集まって来ていた全ての人々が、どこかに消え去ったような感覚が、姫を支配する。

ケンタ（現れ）…姫

姫 ……………

ケンタ 姫

（気が付くが）…………

ケンタ 姫。このまま城にとどまるは、もはや危うし。一刻も早く城を離れ、事態収束の知らせあるまで、その身をお隠し下さりませ

姫 ……………

（ニコッと笑い）姫。敵の軍勢、このところ日を追うことにその数を増し、いまや十万に迫る勢い。この時世、味方より寝返る者なきとも限らず。ここは、藤丸が進言をどうかお聞き入れ下さり、ひとまずその身を

ケンタ、言い終わると、手で「来いよ、このやろ」と姫を促す。

ケンタ 姫 いやじゃ、いやじゃ。わらわは、この城を出とうはない

姫の身を案じてこそその進言。なにとぞお聞き入れくださりませ

姫、姿勢を変え、役になる。

姫 今この城を離れたら、それこそ敵の思う壺ではないか。わらわの離城を見届けるや、敵の軍勢、一気に攻め入り、城を乗っ取るは必定。わらわは、城にとどまって、援軍を待つ。退きたいのなら、わらわを置いて勝手に退け。わらわは、一歩もここを動かぬ

どこからか音楽がすべり込んできて、姫の声にかぶっていく。

そして、姫の姿が次第に闇の中に溶けていく。

部屋が、まもなく完全な闇に包まれようとする瞬間——。

部屋の片隅に、不敵な笑みを浮かべた魔女が立っている。